

同志社大学フォーミュラプロジェクト  
支援者様

平成 30 年 11 月 1 日

## 同志社大学フォーミュラプロジェクト

### 10 月活動報告書

向寒の候、ますますご繁栄の事とお喜び申し上げます。平素は格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。この度は、同志社大学フォーミュラプロジェクト（以下 DUFPP）の活動について報告させていただきます。現在、当プロジェクトではスポンサー企業様・個人支援者様の御支援・御協力により活動を進めており、全日本学生フォーミュラ大会でより高い成績を獲得するための車両を作り上げるべく、設計を行っております。そして、多大なるご支援していただいております企業の皆様、先生方、OB の皆様方に深く感謝いたします。今後とも宜しくお願い申し上げます。



Fig.1 設計時の様子



Fig.2 測定の様子

## 1. 活動報告

### 第16回全日本学生フォーミュラ大会 OB・OG 向け反省会

10月7日に、弊チームOB・OGの方々に向けて反省会を行いました。

2019年度チームをより良くするための貴重な議論の場となり、2回生だけでなく1回生にも学びの多い機会となりました。

この反省会で得られたご意見を大切に、今後の活動に尽力致します。

お忙しい中、反省会にお越し頂いたOB・OGの方々に心より御礼申し上げます。



Fig. 3 反省会



## 第 16 回大会活動報告(株式会社鬼頭歯車様)

10月9日に名古屋にて歯車の製造をされています、株式会社鬼頭歯車様に大会報告に上がりました。

鬼頭歯車様には2018年度のハブのスプラインの加工、更にはドライブシャフトとの相性、歯車の使用状況に関する相談にもものってくださいました。

この日は活動報告のみならず、多岐にわたるお話をさせていただき、最後には歯車の製作現場を拝見しました。多くのことを勉強でき、充実した時間を過ごすことができました。

お忙しい中、私達のためにお時間を割いてくださった鬼頭歯車様に厚い御礼申し上げます。

今後も弊チームをよろしくお願ひ致します。

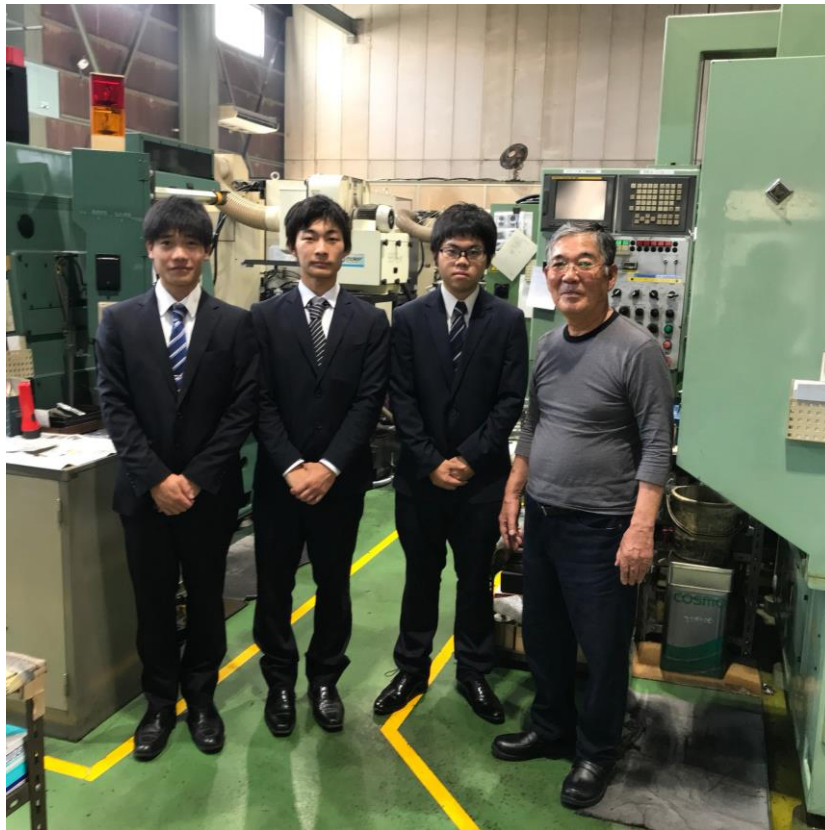


Fig. 4 報告会(株式会社鬼頭歯車様)

## DR1

10月20日にDR1を開催しました。

主に2019年度車両のベースとなる部分について意見を共有し、OBの方々からも貴重なご意見をいただくことができました。

この設計の期間を大切に、これからも多くの時間をかけて自分たちの思い描く車両に近づけるよう活動してまいります。

お越し頂いたOBの方々に深謝申し上げます。



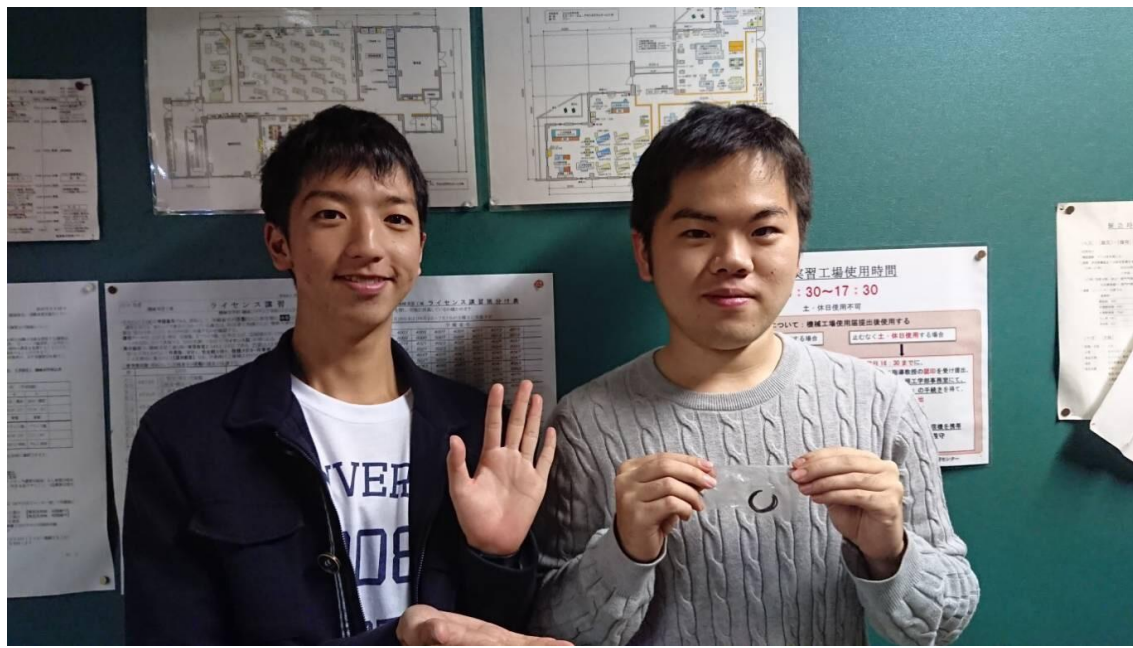
Fig. 5 DR1

## 支援品

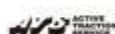
### サークリップ(エヌケーエヌ株式会社様)

エヌケーエヌ株式会社様より、サークリップを提供していただきました。  
デフからシャフトを抜けなくするためのストッパーとして使用します。

提供していただき、御礼申し上げます。



スポンサー様



同志社大学 機械系学科  
教職員・非常勤講師の皆様  
DUFP OB・OG会の皆様

以上、順不同

## 最後に

新チームが発足して1ヶ月がたち、2回生、1回生の活動も活発になっております。昨年度チームよりも人数が多いこともあり、設計時でありながら部室内では議論の声絶え間なく聞こえてきて、チームメンバー全員を頼もしく思えるとともに、早くも新しい車両の完成が楽しみです。

同時に、設計をしているときほどご支援いただけるスポンサー様の大きさを実感しております。弊チーム一同、目標に向かって日々活動してまいりますので、今後も宜しくお願い致します。

## 今後の予定

11月7日 ダイハツ講習会

11月10日 ダイハツ試走会

11月18日 DR2

11月24日、25日 日産講習会

12月8日 DR3

-----  
同志社大学フォーミュラプロジェクト  
2019年度プロジェクトリーダー 今村 宏彰  
〒610-0394  
京都府京田辺市多々羅都谷 1-3 同志社大学  
URL : <http://dufp.racing>  
E-mail : [cgub4023@mail4.doshisha.ac.jp](mailto:cgub4023@mail4.doshisha.ac.jp)  
-----